

エチケット規則

エチケットを守るのは、ゴルファーの義務であり責任です。品位のあるクラブ、格調高いクラブは会員自身が作り出すものです。ルールを知り競技規則を守り、エチケット、マナーの規範となるよう努めましょう。

- 1、ハウス内の出入りは原則として、ジャケットを着用し、清潔で健全なる服装を心がける。マナーに反する服装(ジーンズ)、Tシャツ、サンダル等)での入場はお断りします。
- 2、コース又はクラブハウス内に於いて委員に注意されたときは速やかにその指示に従う。
- 3、すべてのプレーヤーの為にプレーを早くするように努める。ショットは慎重に歩行は早くハーフラウンドは2時間15分を目安に心掛ける。又、前組との間隔を空けないように配慮する。
- 4、前の組が非常に遅い時はプレーを早めるように注意する。
- 5、コースの端などに球が行った場合は、次のショットの為にクラブを2~3本用意して行く。
- 6、芝を切り取ったら目土を入れるよう、心掛ける。
- 7、ティーイングエリアはプレーヤー1名のみとし、また芝保護のためティ・ショット後、使用外ティの上を歩かないように心掛ける。
- 8、コース内では紙屑や煙草の吸殻等は必ず所定の場所や屑籠に捨てる。
- 9、バンカー無いで球を打つときは後方の最も低い所から入り、球を打った後は必ず自分の足跡や穴を綺麗に直して入った所から出る。
- 10、ホールアウトしたら直ちにグリーンから出ること。
- 11、球、シューズ、その他によってグリーンに傷を付けたときは注意深く直すこと。
- 12、グリーン保護の為、ゴルフシューズはソフトスパイクに限る。
- 13、ビジター同伴の会員は、一切の責任を以てエチケット、ルール等についてご指導願います。